

BI**ボディー内装****目次**

概要・作業上の注意及び準備品	BI- 2
概要	BI- 2
SRSエアバッグ車に関する注意	BI- 2
汎用工具	BI- 2
油脂及びその他	BI- 2
インストルメント AIRBAG	BI- 3
注意	BI- 3
作業別チャート	BI- 3
インストルメントASSY (GT-R車)	BI- 5
インストルメント AIRBAG ・トランクトリム	BI- 6
コンソールボックス	BI- 6
トランクトリム (GT-R車)	BI- 6
フロントシート (GT-R車)	BI- 7
注意	BI- 7
リヤシート	BI-12

概要

ここでは従来型車よりの変更点についての点検整備要領を記載する。なお、記載なき内容については「スカイラインR33型整備要領書・点検・脱着版（A006023）」を参照のこと。

SRSエアバッグ車に関する注意

- SRSエアバッグを正確かつ安全に整備するための詳細な注意事項を「SRS編SRSエアバッグ」の項に明記してあるので、整備作業前に必読すること。
- SRSエアバッグに直接関係しない整備作業でもSRSエアバッグの関連で注意を必要とする項目には各編の目次に **AIRBAG** のマークを付記してあるので、この項目の整備作業を行うときは「SRS編SRSエアバッグ」の項を参照すること。
- SRSエアバッグシステムに関するメンテナンス等の作業はキースイッチをOFFにし、バッテリーのプラス、マイナス端子を外した後、10分以上放置し、エアバッグセンサーユニット内の補助電源回路（コンデンサー）に蓄えられた電気を自己放電させてから行うこと。

注意： その他SRSエアバッグシステムに関係あるハーネスを損傷する恐れがある作業時も上記に従うこと。

汎用工具

名 称	用 途	備 考
E型トルクスレンチ(E10)	リヤシート取り外し	

油脂及びその他

名 称	用 途	備 考
MPスペシャルグリース No.2 KRB00 12025	シートスライドレール リクライニングデバイス リフター	各日産部 品販売会 社 (2.5kg缶)

注意

- インストルメント脱着に伴い、ステアリングコラム及びコンソールボックスを取り外すときは、「エアバッグの取り扱い上の注意」を必ず守ること。
- 脱着時は電気的事故を防止するため、バッテリープラス及びマイナス端子を外して作業すること。(10分以上放置すること)
- ステアリングコラムはチルト最下段位置にすること。
- 各部品の取り外し及び分解時は傷付き、変形に注意して行うこと。
- ドライバーを使用するときはウエス又はビニールテープ等で保護すること。
- 取り外した部品はウエス等で保護して保管すること。
- 再組立完了後は各スイッチ、エアコン及びメーターが正常に作動するか確認すること。

作業別チャート

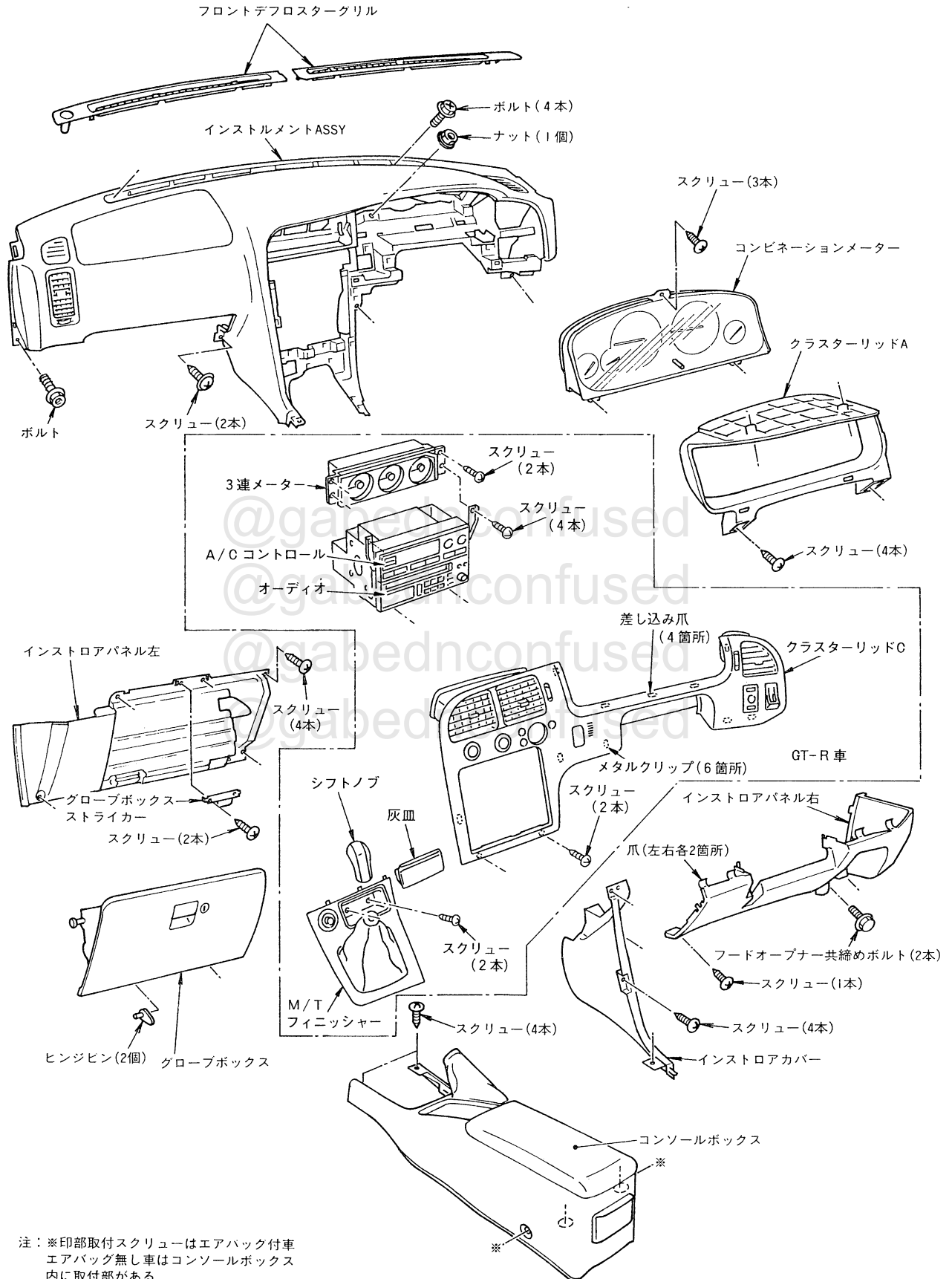
- インストルメントASSY及び付属部品の脱着を迅速かつ容易に行うため作業内容を下記ブロックに大別し、各ブロック毎に作業を行うこと。

注意：1と2及び3と4の作業については順不同で行っても可能

1. クラスタリッドA周辺
 - (1) クラスタリッドC
 - (2) クラスタリッドA
 - (3) コンビネーションメーター
2. クラスタリッドC周辺
 - (1) M/Tフィニッシャー
 - (2) オーディオ及びA/Cコントローラー
 - (3) 3速メーター
 - (4) インストロアパネル右
 - (5) インストロアカバー
3. グローブボックス周辺
 - (1) グローブボックスASSY
 - (2) 助手席エアバッグ
 - (3) インストロアパネル左
4. インストルメントASSY
 - (1) ベンチレーターグリル
 - (2) フロントデフロスターグリル
 - (3) インストルメントASSY

インストルメント AIRBAG

SEC.248・272・280
680・685・969



注: ※印部取付スクリーはエアバック付車
エアバック無し車はコンソールボックス
内に取付部がある。

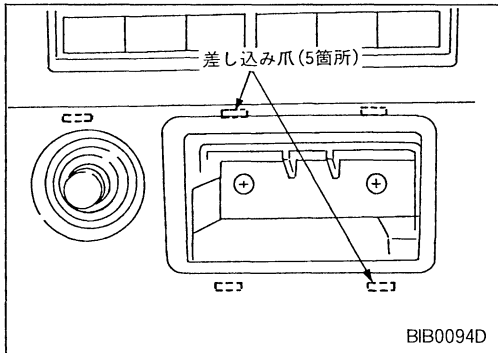
BIB0238D

インストルメントASSY (GT-R車)

取り外し

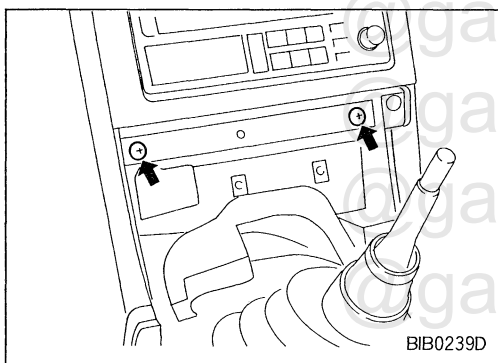
- ステアリングホイール及びコラムカバーを外す。〔SRS編運転席エアバッグ〕の項参照)

- 注意：
- 作業時、体の位置はエアバッグモジュールのパッド正面ではなく、極力エアバッグモジュールの側面方向に置くこと。
 - ステアリングホイールをたたいたり、コラムシャフト（特に軸方向）には絶対に衝撃を加えないこと。
 - 目視点検でステアリングホイールに変形、損傷、き裂があったときはステアリングホイールを交換すること。

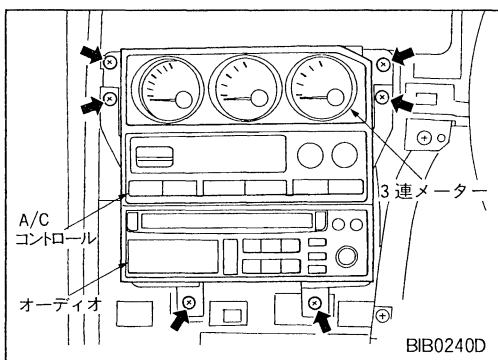


- M/Tフィニッシャーは、シフトノブを外し、灰皿を取り外し灰皿の奥の取付スクリュー（2本）を外した後、後端のメタルクリップを抜き、取り外す。

- 注意：
- ドライバーにウエス等を巻き、コンソール及びインストパッドの傷付き防止を行うこと。

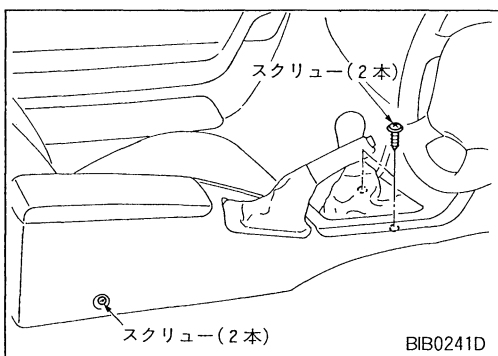


- クラスターリッドCは、下端のスクリュー（2本）を外した後、細いマイナスドライバーをすき間に差し込みメタルクリップ（6箇所）を抜き、クラスターリッドCを手前に引き出し、各ハーネスコネクタを外して取り外す。



- オーディオ、A/Cコントロール及び3連メーターは、取付スクリュー（6本）を外し、取り外す。

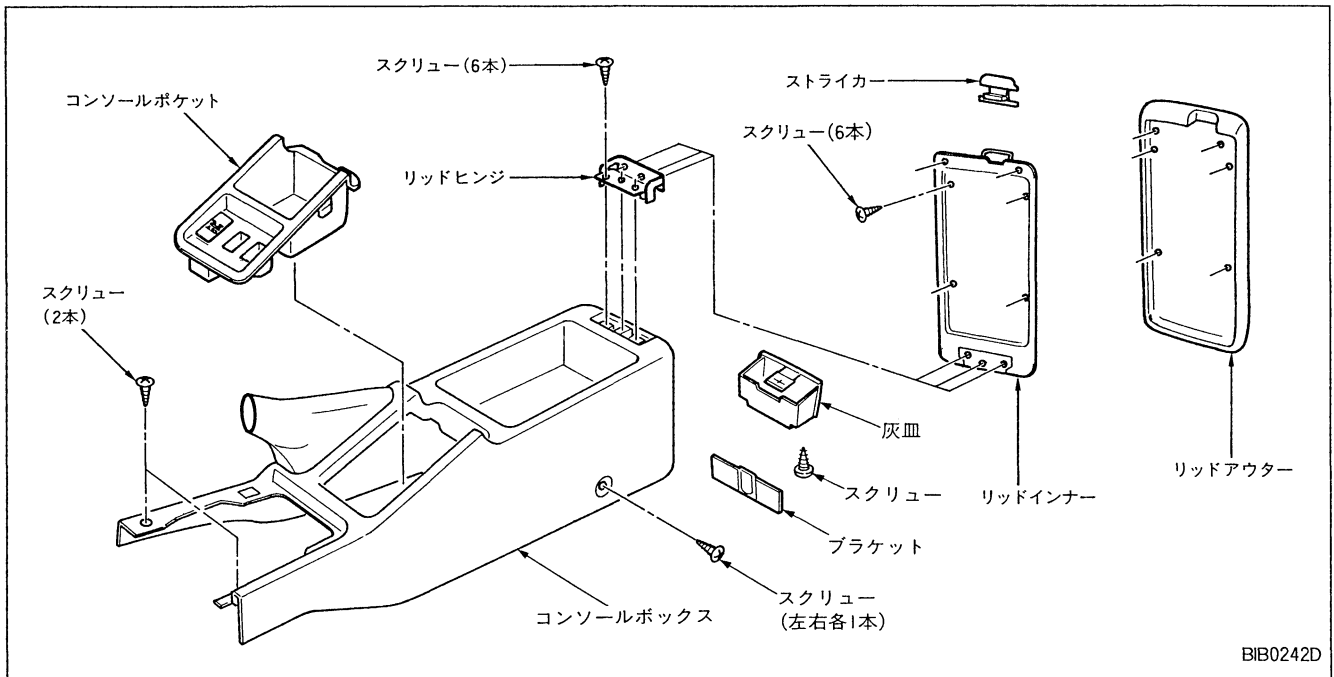
- 注意：
- 3連メーターはオーディオ、A/Cコントロールを先に取り外した後、取り外すこと。



- コンソールボックスは、前端的取付スクリュー（2本）及び後端のスクリュー（2本）を外し、取り外す。

- 注意：
- SRSエアバッグ付車は、コンソールの下のトンネルセンサーに衝撃を与えないよう注意して取り外しのこと。
 - 図示はエアバッグ付車を示し、エアバッグ無し車は後端のコンソールボックス内に取り付けスクリュー（2本）がある。

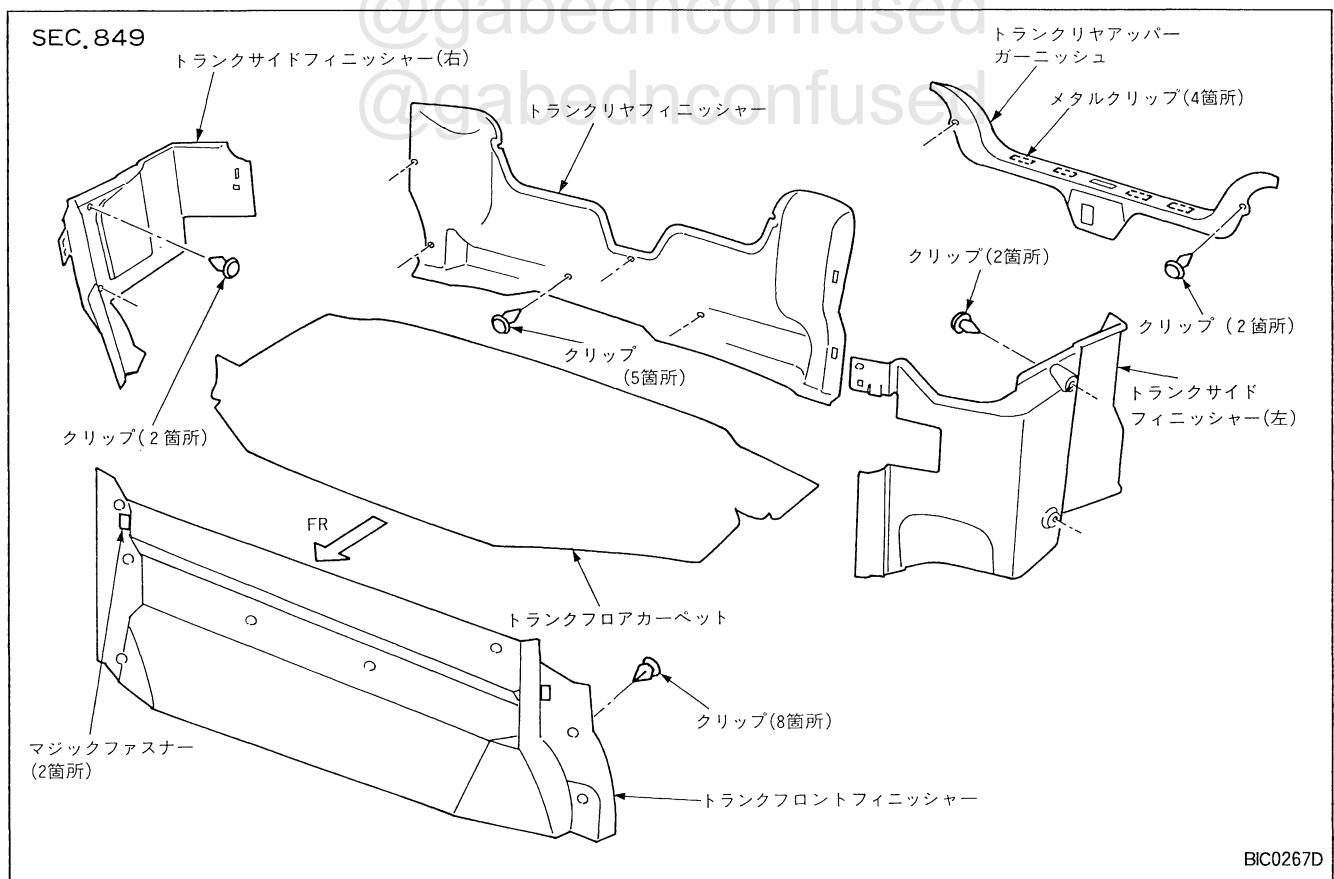
コンソールボックス



取り外し

脱着要領は「インストルメントASSY」の項参照。

トランクトリム (GT-R車)



注意

- シート脱着時はシート保護のためシートカバーを掛けること。
- 取り外し時、他部品を傷付けないよう注意して行うこと。
- 取付ボルト・ナットは規定トルクで確実に締め付けること。
- シートに傷、しわ、汚れなどを付けないように注意すること。
- 汚れが付着した場合は、下記要領にて行うこと。

水溶性 : 柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってから汚れ部を拭き取る。

次に柔らかい布で空拭きをする。

油性 : ぬるま湯に中性洗剤（濃度2～3%以内）を溶かして柔らかい布を浸して汚れ部を拭き取る。

次に真水に浸した布を固くしぼり、洗剤をきれいに拭き取った後、柔らかい布で空拭きをする。

- 中性洗剤の濃度は2～3%以内にする。
- シンナー・ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないこと。
- シートの分解作業を行った後は、各部の給油状態を点検し、不足している場合はグリースを給脂すること。

@gabednconfused

@gabednconfused

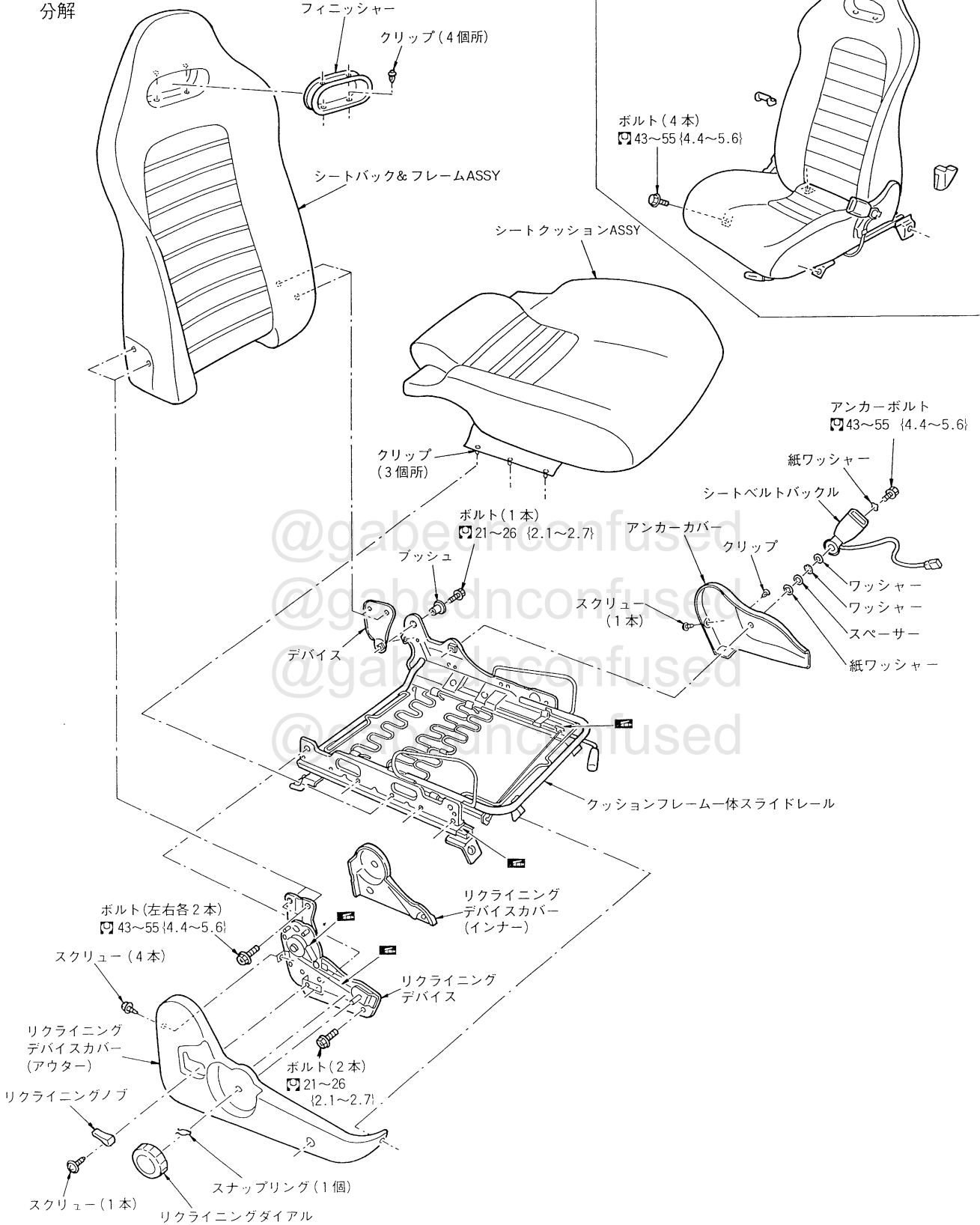
@gabednconfused

@gabednconfused

フロントシート (GT-R車)

SEC. 870

分解



脱着

アンカーボルト (4本)
④ 43~55 {4.4~5.6}

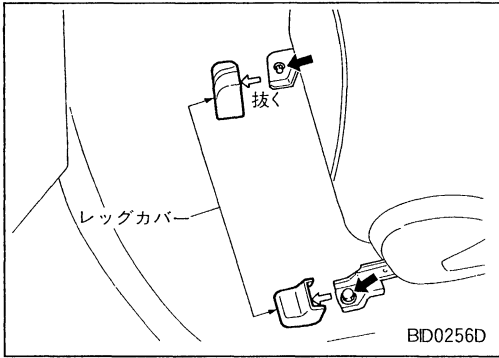
アンカーボルト
④ 43~55 {4.4~5.6}

④ : N m/kg -m/

④ : ニッサンMPスペシャルグリースNo.2

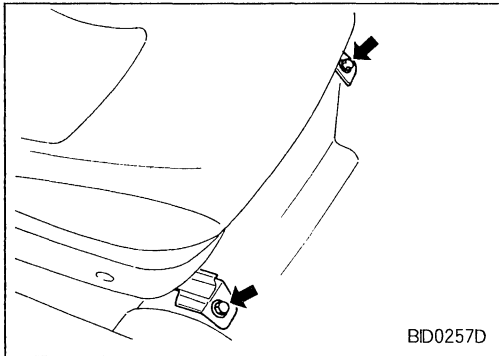
BID0255D

フロントシート (GT-R車)

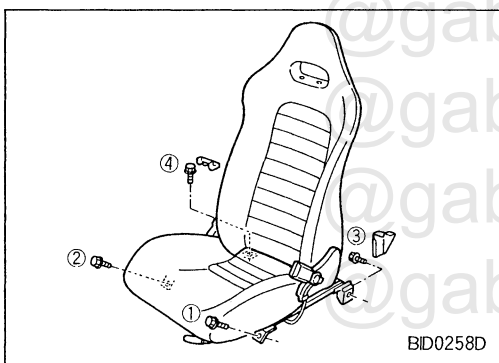


取り外し

1. シートを前進させ後側のレッグカバーを外す。
2. 後側の取付ボルト (2本) を外す。



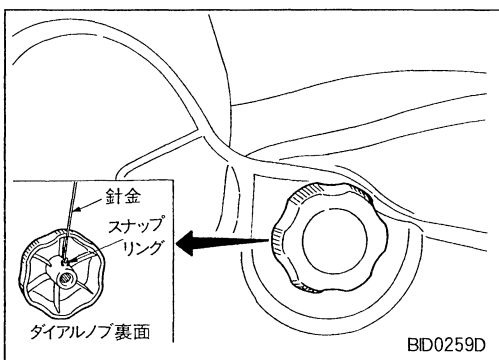
3. シートを後退させ、前側の取付ボルト (2本) 及びシートベルト用コネクターを外し、シートを取り外す。



取り付け

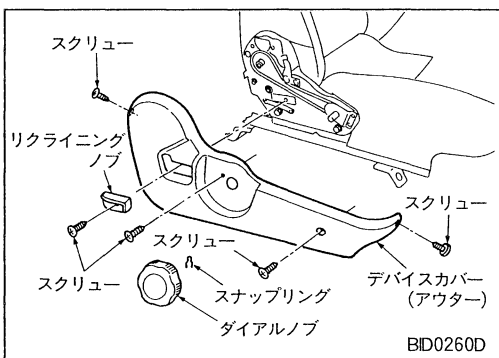
- 後側ボルトを仮止めにした後、シートを後退させ前側ボルトを取り付ける。
- ボルト締め付けは左図を参照のこと。

締付トルク (N·m (kg·m)) : 43 ~ 55 (4.4 ~ 5.6)



分解

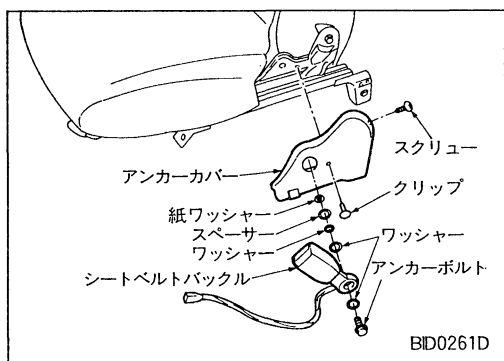
1. 先端を曲げた細い針金でスナップリングを引っ掛けて取り外す。
2. ダイヤルノブを引き抜いて取り外す。



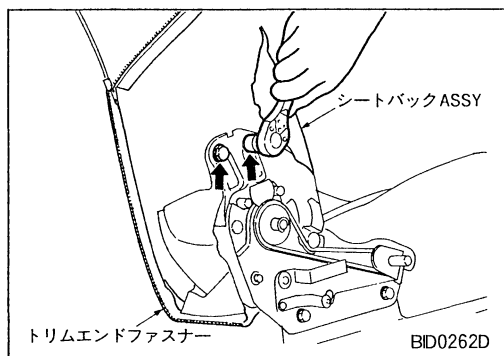
3. リクライニングノブ取付スクリューを外しリクライニングノブを取り外す。
4. スクリュー (4本) を外し、デバイスカバー (アウター) を取り外す。

フロントシート (GT-R車)

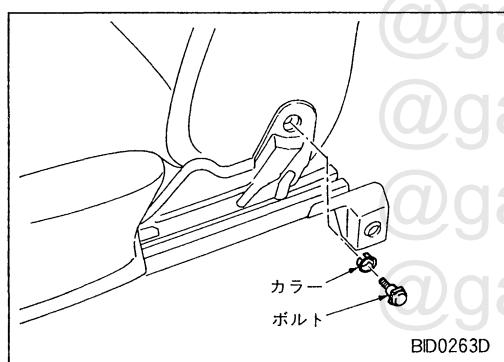
分解 (続き)



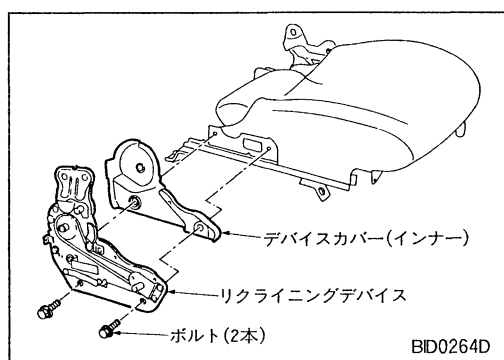
5. シートベルトバックルのアンカーボルト、クリップ (1箇所) 及びスクリュー (1本) を外し、アンカーカバーを取り外す。



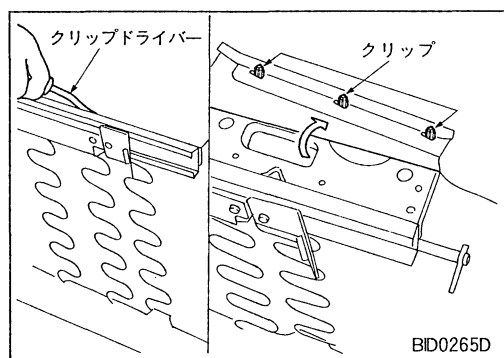
6. シートバックASSYのトリムエンドファスナーを外し、トリムをめぐって取付ボルト (2本) を外す。



7. デバイス部より取付ボルト (1本) を外す。
8. シートバックASSYをクッションフレームより分離する。



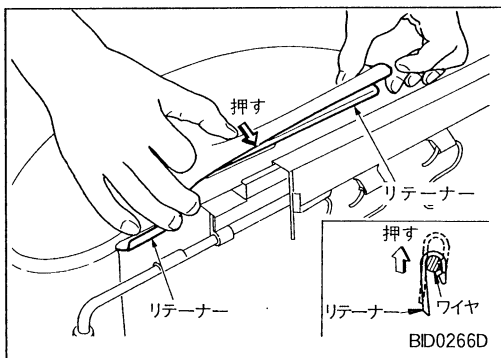
9. ボルト (2本) を外し、リクライニングデバイス、デバイスカバー (インナー) を取り外す。



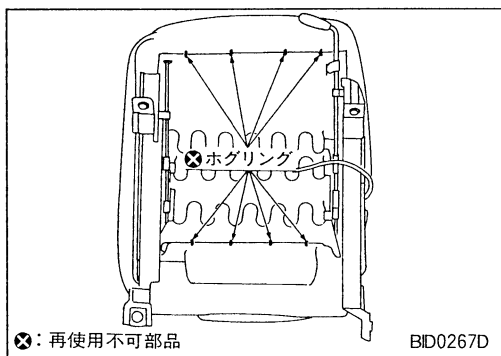
10. シートクッション側面部 (アウター) のシートトリムをクリップドライバーでクリップ (3箇所) を外し取り外す。

フロントシート (GT-R車)

分解 (続き)



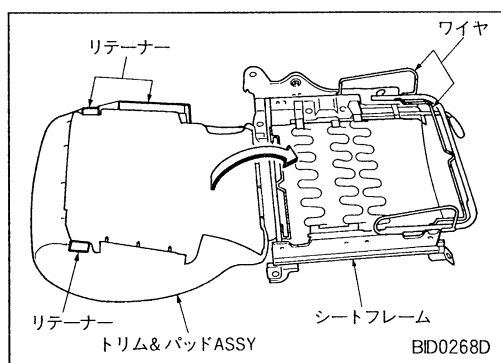
11. シートトリムのリテーナー (インナー側) を指で下に押しながらシートフレームとの引っ掛かりを外す。
12. 上記作業と同様にアウター側のリテーナーを外す。



13. シートクッション下部のホグリング (前4箇所、後4箇所) を外し、シートクッションをフレームより分離する。

点検

- 各しゅう動部及び回転部のグリース塗布状態を確認し不足のときはグリース「ニッサンMPスペシャルグリースNo.2」を塗布すること。

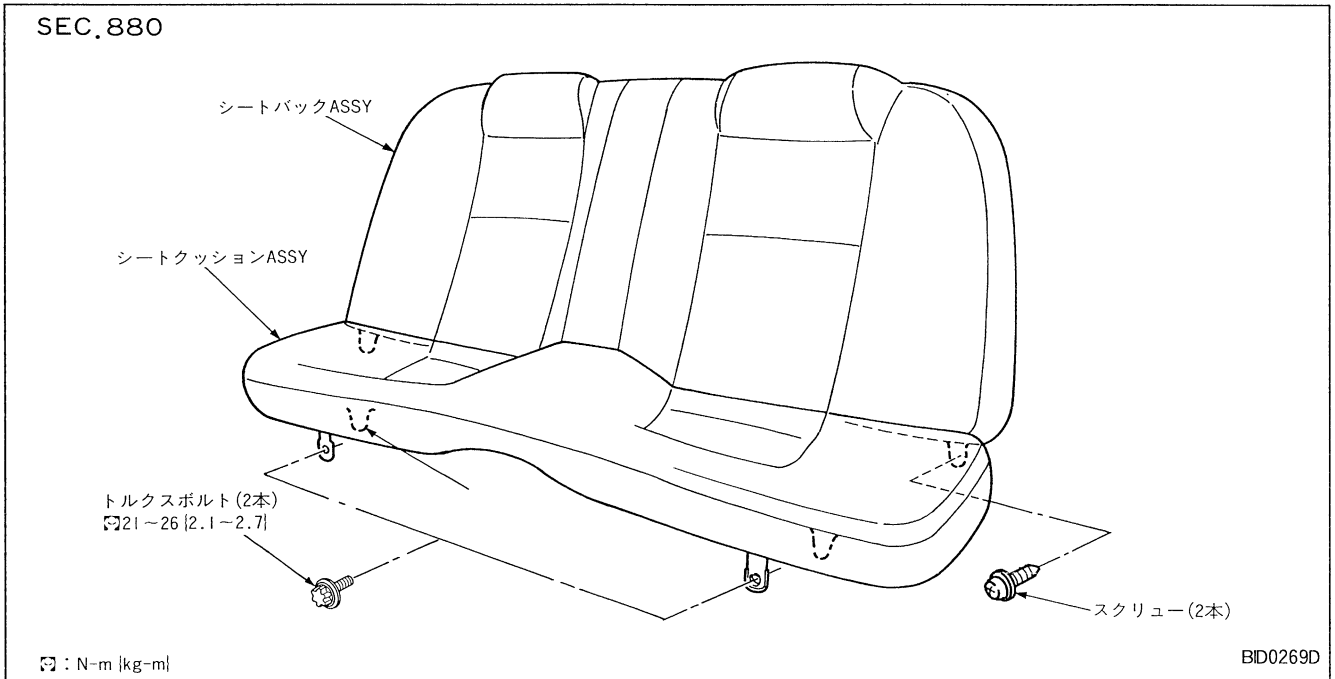


組み立て

組み立ては、下記の作業に注意し分解の逆の手順で行う。

- トリム&パッドASSYインナー側リテーナーをシートフレームのワイヤに引っかける。
- トリムとリテーナーの縫い付けが外れないよう注意して取り付ける。

リヤシート



取り外し

- 汎用工具 (E型トルクスレンチ : E10) を用いて、シートクッション下のトルクスボルト (左右各1本) を外し、シートクッションを持ち上げてシートベルトをクッション穴から抜き取り外す。

取り付け

- 取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。